

宮臨技 第 23 号

2024 年 6 月吉日

会員各位

(一社) 宮城県臨床検査技師会

会 長 藤巻 慎一

(公印省略)

タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会のご案内

謹啓

時下、会員の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。2024年10月5日(土)にタスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会(実技研修:宮城県010)をフォレスト仙台にて開催することになりました。日臨技ホームページの会員専用サイトにログインして、「指定講習会専用ページ」からお申込みをお願いいたします。詳細につきましては2ページ目以降をご確認ください。

謹白

(一社) 宮城県臨床検査技師会
タスクシフト実技講習会運営担当
小澤 鹿子

タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会（実技研修：宮城県 010）

（実技担当：宮城県臨床検査技師会）

日 程	令和 6 年 10 月 5 日（土） 受付時間：09:10～09:45 実技講習会：09:45～17:30
会 場	フォレスト仙台：第 5・第 7・第 10 会議室（2F） 仙台市青葉区柏木 1-2-45 Tel：022-271-9340
目 標	1. 臨床検査技師の責任及び業務の範囲を理解し、実施手順、禁忌事項、感染管理、医療安全対策及びこれらの緊急時対応を理解し、適切に従事できる能力を身につける。 2. 解剖並びに検査前の患者の状態・心理的配慮について理解し、検査を行う上で患者の状況にあった説明ができる。 3. 使用器具等についての基礎原理・構造・使用方法ならびに実施方法を理解し、適切な説明ができる。
募集人員	60 名（参加申し込み数が 50 名に満たない場合は、開催中止となります。）
参加資格	臨床検査技師免許取得者
受 講 料	会 員 15,000 円 非会員 40,000 円（資料代を含む） ※申込後の受講料の返金は致しません。
申込締切	令和 6 年 9 月 25 日（水）
入金締切	令和 6 年 9 月 25 日（水） ※クレジット決済は締切日当日まで決算可能です。 ※払込票方式決済は開催の 20 日前までのみ選択可。また、払込票方式決済は入金の反映に時間を要するため、早めの入金をお願いいたします。
申込方法	日臨技ホームページの「指定講習会専用ページ」から申し込みください。
問合せ先	〒143-0016 東京都大田区大森北4-10-7 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 タスクシフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会 担当 TEL: 03-5767-5541（直通） E-mail： task-shift2@jamt.or.jp ※問い合わせは宮臨技では対応しておりません。
厚生大臣告知指定	<ul style="list-style-type: none"> 良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等の一部を改正する法律附則 14 条の研修（令和 3 年 7 月 9 日厚生省告示第 274 号） 検体採取等の関連業務 省令 4 項目 臨床検査技師等に関する法律施行令の一部を改正する政令附則第二項の規定に基づき厚生労働大臣が指定する研修（令和 3 年 7 月 9 日厚生労働省告示第 276 号） 政令追加 2 行為 医療発 0709 第 7 号（令和 3 年 7 月 9 日）臨床検査技師等に関する法律施行令の一部を改正する政令等の公布について 新たに業務範囲に追加された行為に関する研修について 省令追加 4 項目
注意事項	1. 指定講習会の受講申し込み「臨床検査技師タスク・シフト/シェアの厚生労働大臣指定

	<p>講習会の案内」画面方「受講申込方法」の該当者欄を確認し、「講習会に参加を申し込む」をクリックして参加申し込みをして下さい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 指定講習会受講申し込みは全てホームページ上で行いますので、必ず日臨技から届く返信メールを確認し、必要な手続きを行ってください。 指定講習会の受講申し込みは配信されたメールのリンクから基礎講習を 10 日前までに全て受講してください。 指定講習会当日は、必ず受講票を各自印刷の上、必ず写真を貼付しご持参ください。 指定講習会の講義順序や時間なども変更となる可能性があります。 筆記用具、白衣、昼食（持参必須）は各自でご用意ください。 講習会ではマスクの着用をお願いいたします。 発熱やかぜ症状のある方は、参加を見合わせていただきますようお願いいたします。また、健康チェックにより参加を見合わせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。 実技講習会の開催判断については開催 1 週間前までに行います。開催見送りが決定した場合は、受講申込時に登録したメールアドレスへ一斉メールしますので、見落としがないよう確認をお願いいたします。 申し込み、入金、キャンセル、当日の欠席に関することは日臨技ホームページの会員メニュー「タスクシフト」内にある「入力ガイド」をご覧ください。 																
内 容	<p>※時間割については開催会場毎に異なります。</p> <p>3つのグループに分類し、ローテーションをして実技講習を受講していただきます。</p> <p>[スケジュール]</p> <table border="0"> <tr><td>09:10～09:40</td><td>受付（第 7 会議室）</td></tr> <tr><td>09:45～09:55</td><td>開講挨拶・オリエンテーション（第 7 会議室）</td></tr> <tr><td>10:00～12:00</td><td>実技講習 1</td></tr> <tr><td>12:00～13:00</td><td>昼休み・移動 ※20 分間：成分採血等の動画視聴</td></tr> <tr><td>13:00～15:00</td><td>実技講習 2</td></tr> <tr><td>15:00～15:15</td><td>休憩・移動</td></tr> <tr><td>15:15～17:15</td><td>実技講習 3</td></tr> <tr><td>17:20～17:30</td><td>移動・閉校式(第 7 会議室)</td></tr> </table> <p>[講習会の内容]</p> <p>コンテンツ 1（計 120 分） 第 7 会議室</p> <p>講師：東北大学病院 看護師 佐伯 緒里恵先生</p> <p>静脈路確保（実技動画視聴 10 分+実技講習 65 分）</p>	09:10～09:40	受付（第 7 会議室）	09:45～09:55	開講挨拶・オリエンテーション（第 7 会議室）	10:00～12:00	実技講習 1	12:00～13:00	昼休み・移動 ※20 分間：成分採血等の動画視聴	13:00～15:00	実技講習 2	15:00～15:15	休憩・移動	15:15～17:15	実技講習 3	17:20～17:30	移動・閉校式(第 7 会議室)
09:10～09:40	受付（第 7 会議室）																
09:45～09:55	開講挨拶・オリエンテーション（第 7 会議室）																
10:00～12:00	実技講習 1																
12:00～13:00	昼休み・移動 ※20 分間：成分採血等の動画視聴																
13:00～15:00	実技講習 2																
15:00～15:15	休憩・移動																
15:15～17:15	実技講習 3																
17:20～17:30	移動・閉校式(第 7 会議室)																

	<p>採血に伴い静脈路を確保し、電解質輸液（ヘパリン加生理食塩水を含む）を接続する行為</p> <ul style="list-style-type: none"> ● <u>造影剤注入など（実技動画視聴 10 分＋実技講習 15 分）</u> 超音波検査に関連する行為として、静脈路を確保して、造影剤を接続し、注入する行為、当該造影剤の投与が終了した後に抜針および止血する行為 ● <u>成分採血等（実技動画視聴 20 分）※昼休み中に各会議室で視聴予定</u> 静脈路を確保し、成分採血のための装置を接続する行為、成分採血装置を操作する行為、終了後に抜針及び止血する行為 <p>コンテンツ 2（計 120 分） 第 10 会議室</p> <p>講師：東北労災病院 大腸肛門外科部長 炎症性腸疾患センター長 高橋 賢一先生</p> <ul style="list-style-type: none"> ● <u>肛門機能（実技動画視聴 10 分＋実技講習 40 分）</u> 直腸肛門機能検査（バルーン及びトランスデューサーの挿入（バルーンへの空気の注入を含む）並びに抜去を含む） ● <u>内視鏡検体採取（実技動画視聴 10 分＋実技講習 40 分）</u> 消化管内視鏡検査・治療において、医師の立ち会いの下、生検鉗子を用いて消化管から組織検体を採取する行為 ● <u>誘発電位検査等（実技動画視聴 20 分）</u> 運動誘発電位検査・体性感覚誘発電位検査に係る電極（針電極を含む）の装着および脱着 <p>コンテンツ 3（計 120 分） 第 5 会議室</p> <p>講師：東北大学病院 看護師 只野 理乃先生</p> <ul style="list-style-type: none"> ● <u>皮下グルコース検査（実技動画視聴 10 分＋実技講習 30 分）</u> 当該検査を行うための機器の装着及び脱着を含む ● <u>吸引痰（実技動画視聴 10 分＋実技講習 70 分）</u> 検査のために経口・経鼻又は気管カニューレ内部から喀痰を吸引して採取する行為
--	---

各 Group の時間割

※昼休みの 20 分間で、成分採血等の動画視聴を予定しています。

09:45～09:55		実技講習 1 10:00～12:00	実技講習 2 13:00～15:00	実技講習 3 15:15～17:15
開講挨拶 オリエンテーション	GroupA	(コンテンツ 1) 第 7 会議室	(コンテンツ 2) 第 10 会議室	(コンテンツ 3) 第 5 会議室

第7会議室	GroupB	(コンテンツ2) 第10会議室	(コンテンツ3) 第5会議室	(コンテンツ1) 第7会議室
	GroupC	(コンテンツ3) 第5会議室	(コンテンツ1) 第7会議室	(コンテンツ2) 第10会議室

